

(別紙)

令和7年3月定例会議 一般質問

6番議員 星野 洋一

自転車の安全利用の促進について問う

神奈川県内の自転車に関係する交通事故については、発生件数、全事故に占める割合ともに近年横ばい状態であるが全国的にみると、自転車乗車中の交通事故死者数は減少傾向にある一方で、全事故に占める割合は増加傾向にある。その現状を踏まえ、神奈川県は令和5年中の自転車交通事故の発生が多い地域(市区町村を単位)を「自転車交通事故多発地域」に指定しているが、本町は令和6年度の対象地域となっている。

生徒・児童の登下校時においては自転車のすり抜けや逆走等危険な状況が見受けられ、事故が起こらないかと大変心配している。警察の協力を得て取り締まりの強化を図る等安全利用の対策をとるべきと考える。

第六次開成町総合計画では「自転車のまちづくりの推進」という言葉が消え、どのような自転車のまちにするのか町のスタンスが見えてこない。また町民に期待する役割として「自転車など環境負荷の少ない移動手段を積極的に活用すること」を求めているが道路環境や自転車に乗る方のマナーなど問題が多いなか、どのように対応していくのか町の考えを問う。